

公益社団法人 砥粒加工学会 関西地区部会
令和三年度 第3回研究会

～ 歴史と伝統に学ぶ高度な加工技術と若手研究者による研究報告 ～

本年度の関西地区部会主催の第3回研究会を、上記をテーマとして岡山の会場における対面開催で企画いたしました。

第1部では、難削材加工の権威であります広島大学名誉教授 山根八洲男先生より、中国の春秋時代の兵法書「孫子」に基づく視点を交えて切削技術のご講演を頂きます。また、香川県漆芸研究所の辻孝史氏より香川県の伝統工芸である漆器の製作技術について、加工技術との接点を含めてご紹介頂きます。つづく第2部では、関西地区部会の若手研究者による最新の研究内容を報告頂きます。コロナ禍になってから初めての対面方式での研究会となります。皆さまのご参加をお待ちしております。

記

◆日時：2021年(令和三年)12月15日(水) 13時30分～17時00分

◆開催場所：ホテルメルパルク岡山(岡山市北区桑田町1-13〈岡山駅より徒歩7分〉)

<https://www.mielparque.jp/okayama/>, Tel.086-223-8101)

◆内容：司会 関西地区部会運営委員 藤本 正和(近畿大学)・江頭 快(京都工芸繊維大学)
13:30～13:35 開会挨拶 関西地区部会長 岡山大学 大橋 一仁
(第1部)

13:35～14:15 「孫子の兵法に基づく切削加工の戦略」 広島大学名誉教授 山根八洲男 氏

14:15～14:55 「漆芸の研ぎ」 香川県漆芸研究所 辻 孝史 氏

(第2部)

15:05～15:20 研究講演①「円筒プランジ研削における寸法生成量の推定手法の開発」
岡山大学 大西 孝 氏

15:20～15:35 研究講演②「PIVによる切削加工現象の可視化とその応用」
大阪大学 杉原 達哉 氏

15:35～15:50 研究講演③「精密加工を利用した材料内部の微視構造観察」
—アルミニウム合金ダイカスト内部の鑄巣観察/光学ガラスの表面下損傷の可視化—
関西大学 古城 直道 氏

16:00～16:15 研究講演④「ダイヤモンドの高速固定砥粒研磨の開発」
京都工芸繊維大学 山口 桂司 氏

16:15～16:30 研究講演⑤「ガラスレンズの高精度研磨加工技術」
大阪大学 佐竹うらら 氏

16:30～16:45 研究講演⑥「砥粒切れ刃の摩耗挙動からみる精密研削における加工特性」
近畿大学 藤本 正和 氏

17:00～17:05 閉会挨拶 関西地区部会監事 関西大学名誉教授・顧問 北嶋 弘一

◆定員：70名(先着順、コロナ感染対策のため、定員になり次第締め切ります)

◆参加費用：無料(会員・非会員問わず)

◆申込締切：2021年(令和三年)12月6日(月)

◆申込先並びに問合せ先：公益社団法人砥粒加工学会関西地区部会事務担当
長谷川 史江(滋賀県立大学 工学部機械システム工学科)
TEL:0749-28-8394, E-mail: hasegawa.f@mech.usp.ac.jp

令和三年度(公社)砥粒加工学会関西地区部会 第3回研究会参加申し込み

下記の項目をご記入のうえ、長谷川史江(滋賀県立大学)宛にお申し込み下さい

(ふりがな)	会員資格	正会員・賛助会員・学生会員・非会員 *該当に○を付けてください
氏名		
勤務先: 所属:	TEL:	
E-mail:		